



茨城ワイズメンズクラブ
2021年度-2022年度
3月報 Vo 1.163

強調月間テーマ

BF・メネット

THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI CHARTERED 2006



国際会長主題.....「世界とともにワイズメン」
アジア太平洋地域会長主題.....「100年を越えて変革しよう」
東日本区理事主題....「私たちは次の世代のために何ができるか？」
関東東部部長方針「地域に世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワ」
茨城ワイズ会長主題.....「もう一度みんなで集う場所をつくろう」

<3月例会プログラム>

と き:2022年3月4日(金)

19:00~21:00(予定)

と ころ:筑波学園教会教育会館1F

zoomによるオンライン開催

司 会:熊谷 光彦

開会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

ワイズソング:「いざ立て心熱くし」

(オンライン時はスキップ)

ワイズ信条:

(オンライン時はスキップ)

- 1、自分を愛するように
隣人(りんじん)を愛そう
- 1、青少年のためにYMCAに尽くそう
- 1、世界的視野をもって
国際親善をはかろう
- 1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとろう
- 1、会合には出席第一

社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・祈祷:熊谷 光彦

協議、その他:関東東部役員について
ハッピーバースデー&

おめでとう結婚記念日:

スマイル:

茨城YMCA報告:大澤 篤人

閉会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

★巻頭言★「当事者として」

茨城ワイズメンズクラブ 村田 あつし

北京オリンピックの興奮も冷めやらぬうちに、東欧で戦争がはじまりました。刻々と情勢は変化すると思われまますので具体的なコメントは控えますが、SNSの浸透によって目にするようになったウクライナの市井の人々の生活の様子、ロシア国民の本音の吐露など、これまでの戦争とは違う一面が見られるように感じます。ロシア、ウクライナ、NATO 各国の大本営発表だけでは見えてこなかった、戦争の真の姿を知りやすい時代になりました。また、ウクライナのゼレンスキー大統領は、今のところ(2/28時点)はメディアを有効に使い、世界をうまく味方につけていると感じます。

現代にあって領土拡大を目的とした実力行使は許されざる蛮行であり、国際社会はロシアに対して強い非難を浴びせています。また経済制裁も検討しており、紛争とその余波が終息するのには時間がかかるでしょう。

「戦争反対」「ロシアを非難すべし」と言う声ももったもだとは思いますが、厭戦気分を高めることが戦争終結を早める近道となる可能性もあるでしょう。ただ、首謀者が独裁者である以上、外野から声をあげるだけではなんの意味もないのではないかと私は考えます。

残念ながら、いまの日本が、そして日本に住む私たちがウクライナにできることはほとんどないでしょう。当事者ではないからです。当事者ならではの事情もあるところに、外野からナイーブな意見や働きかけを持ちこんでも、それは当事者にとっては迷惑なだけだと思います。たとえ金銭的な支援をしたとしても、その支援が正しく使われる確証もないと思います。誰かから、「あなたは、ウクライナに対してなにができますか?」と問われれば、「なににもないです、ただ祈るだけです」と答える他ありません。わたしはウクライナや

☆今月の聖句☆

あなたがたは、以前には暗闇でしたが、今は主に結ばれて、光となっています。光の子として歩みなさい。

エフェソの信徒への手紙 5章8節

ロシアに起こった悲劇に対して、身銭を切って寄り添えるほどのキャパシティを持ち得てはいません。ほとんどなにもできないことに対して、「寄り添う」という言葉を軽々しく使うことも失礼だと感じますし、自分自身、そのような失礼なことをこれまでずいぶんと重ねてきたな、という反省もあります。

わたしは、わたしが手の届く範囲の悲劇や、なんとかできることに対して、責任を持って寄り添うことができれば、と考えています。当事者としてどんな問題に向き合い、具体的な行動を起こせるか、それは形だけ整えたあり合わせのものでないか、よく吟味していきたいと思えます。

【2月例会報告】

2月例会は4日金曜夜に、zoomにてメンバー5人を集めて開催いたしました。以下に共有内容と協議内容を示します。



1). 茨城クラブの次年度取り組みについて

- ・次年度役員人事:今年度と同じ体制に確定。
- ・大澤さんの4月からの異動(出向)に伴い、連絡主事交代の可能性が浮上。
- ・新みどりのセンターに、茨城クラブの部屋を用意し、本拠地を現在のつくば市東新井からの移動を検討→ワイズとしてより支援する対象(みどりのセンター)を明確にするため。
- ・夏ごろ、もし新型コロナ感染状況が落ち着いていれば、みどりのセンター本館でワイズ夏合宿をやりたい。ここ2年以上メンバーがほとんど会えておらず、これからの茨城クラブのあり方についても深く協議する機会がもたれないままに時間が流れてしまっている。この機会に、中長期的な茨城クラブのゴールについてすり合わせをしていきたい。
- ・地元の元気な企業や経営者に、SDGs活動の一環として茨城YMCAの活動への賛同や寄附を求める動きを始めている。

2). 茨城クラブのWEB発信について

- ・現在、茨城クラブのWebサイトは、茨城

YMCA サイトの中の1ページとして存在しており、茨城YMCAとは別の組織としての発信ができていない。

- ・サブドメインの利用を同盟に打診したところ、そのような利用方法は許可が難しいとの回答があった。
- ・独自ドメインを取得すると、年間3,520円(税込)かかる。月額約300円をどう考えるか。
- ・サーバーは無料サーバーでもOKだが、広告が表示される可能性がある。
- ・茨城YMCAサーバーに間借りでもOK(契約1000GBのうち8GBしか使っていない)。
- ・とりあえず現在のページを「YMCAブランディングデザイン」から切り離してみる方向で、継続検討。

3). 茨城YMCA 関連

- ・ピンクシャツデー関連の取り組みについて。
- ・現在フリースクール事業について調査研究中(みどり野本館にて毎週土曜日に相談支援体制を準備中)。
- ・独立行政法人福祉医療機構(WAM)からの助成金受領について。
- ・みどりの本館で3/12(土)にバザー実施予定。

2月例会(リモート開催)出席状況

会員:5名(稲本、大澤、片山、熊谷、村田)、
スタッフ:0名、リーダー:0名、ゲスト:0名、
出席総数:5名、在籍者会員数:9名、会員出席率:56%

(書記 村田)

【事務報告】

会計報告(2月4日~3月3日)

前月繰越金	¥61,455-
会費	¥66,000-
寄付・献金	¥5,000-
寄付・献金	▲¥44,500-
東日本区費	▲¥61,700-
振込手数料	▲¥440-
次月へ繰越	¥25,815-

ワイズメンのみなさまにおかれましては引き続き会費の前納に、ご協力を賜りたく願います。

(会計 柳瀬)

【茨城 YMCA 報告】

2月の報告

- 3日 つくば新入園児オリエンテーション
- 5日 全体職員会（中止）
- 7日 県南地区キリスト教早天祈祷会（中止）
音楽祭実行委員会
ピンクシャツデーオンライン講演会
総務担当者会
- 8日 リソースモビチームミーティング
- 9日 中期計画小委員会
- 10日 アフタースクール部会
野外担当社会
- 11-13日
エキスパートキャンプ（中止）
- 12日 学童保育新入生オリエンテーション
（zoom 開催）
学童保護者会（延期）
- 14日 主任会
東新井主任会
- 15日 相談支援ミーティング
- 19日 未就学児デイキャンプクラブ「わんぱく
クラブ」（延期）
- 21日 職員礼拝/職員会
- 22日 相談支援ミーティング
赤い羽根テーマ型募金連絡会議
- 23日 ピンクシャツデー
- 24日 中期計画小委員会
- 25日 バザー委員会
- 26日 Amazon Future Engineer 2021
障がい児者自立支援事業「たんぽぽクラ
ブ」
- 28日 リソースモビリゼーションチームミーテ
ィング
- 28-3/4
赤い羽根ウィーク

3月の予定

- 1日 学童部会
相談支援ミーティング
- 2日 中期計画小委員会
- 4日 主任会
東新井主任会
- 5日 Amazon Future Engineer 2021
未就学児デイキャンプクラブ「わんぱく
クラブ」
- 6日 ユースアクションプレゼン

- 7日 県南地区キリスト教早天祈祷会
- 8日 国際部会 mtg
- 9日 中期計画委員会
- 12日 牛久学童新入生オリエンテーション
バザー（みどりのセンター本館）
障がい児者自立支援事業「たんぽぽクラ
ブ」
- 13日 高学年デイキャンプクラブ「トムソー
ヤ」
- 14日 職員礼拝/職員会
- 18-21日
春スキーキャンプ
- 19日 幼児教育部門スタッフ研修
- 26日 小学生デイキャンプクラブ「つくわいク
ラブ」
- 4月の予定
- 2日 子育て相談センター「ぶどうの木」初回
（連絡主事 大澤）

【編集後記】

1年に一度の巻頭言、今年は時節柄もあり、少し強い文章を書いてしまいました。もうひとつ描きたかった北京オリンピックのことをこちらで書きます。「大人になって、人生って報われることが全てじゃないんだなと。ただ、報われなかった今は、報われなかった今で幸せだなと」羽生結弦選手がオリンピックでの競技を終えたあとのコメントです。成し遂げることは出来なかった、が「自分なりにやり遂げることは出来た」ということなのでしょう。努力をして、報われるかどうかよりも、大切なことがあるということ、彼は改めて教えてくれました。わたしもついつい、「努力は必ず報われるはずだ」だとか、因果応報だとか、そういう考えを抱いてしまいます。でも、それよりも大切なのは、報われても報われなくとも、淡々と毎日自分のできることを積み重ねてゆくことなのかな、と思っています。。。

（書記 村田）

そろそろジャガイモの植え付けの準備をしなければ・・・というわけで、種芋を20個ほどカットして草木灰をまぶして、畑には石灰と肥料をまいて掘り起こして畝を作って・・・と日曜午後の農作業。「人は土から離れては生きられないのよ」って誰の言葉だったかな。そうか、シータだ。

（会長 熊谷）